



昭和58年 建築学科卒業 江藤 秀之

今年はオリンピックイヤーです。近畿大学関係者では、アーチェリーの古川高晴氏(近大職員)や水泳の入江凌介選手など、「メダル」の期待が

ある選手が出場予定です。ぜひとも日の丸を中央に立てて頂くよう応援しましょう。
さて、同窓生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。私は、本年度同窓会実行委員長を仰せ付けられました江藤秀之と申します。宜しく願い申し上げます。

今年は、飯塚市に産業理工学部が創設(昭和41年)されて50周年目の大きな節目の年です。同窓会といたしましてもこの記念すべき周年行事を支援し、皆様とともに祝いたいと考えております。詳細が決まり次第お知らせいたしますが、通年とは違う動きになります。母校のためにご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年は6月4日(土)50周年記念事業に合わせて合同同窓会を開催いたします。多くの同窓生にご参集戴き、盛大に周年を祝い、交流と親睦を深めて頂きたいと存じます。

議事録			
団体名称と責任者氏名			
近畿大学 産業理工学部同窓会			
会長 藤本 繁喜			
会名の名称 近畿大学産業理工学部同窓会総会			
開催月日 平成二十七年 六月十三日 自五時〇〇分 至五時三十分			
会場の所在地と名称 福岡県飯塚市片島一丁目七十六番一 巴ドック・ル・コトフキ			
議事録 (一切の経過を含む)			
議長及び書記選出 議長 福田茂幸 書記 武重研司			
一、事業報告 (篠崎正史)			
平成二十六年度事業報告し、承認される。			
二、決算報告 (川村正美)			
平成二十六年度決算報告し、承認される。			
三、監査報告 (倉根康幸)			
質疑なし、承認される。			
四、事業計画案 (篠崎正史)			
平成二十七年年度事業計画案を報告し、承認される。			
五、予算案 (川村正美)			
平成二十七年年度予算案を報告し、承認される。			
六、その他 無			

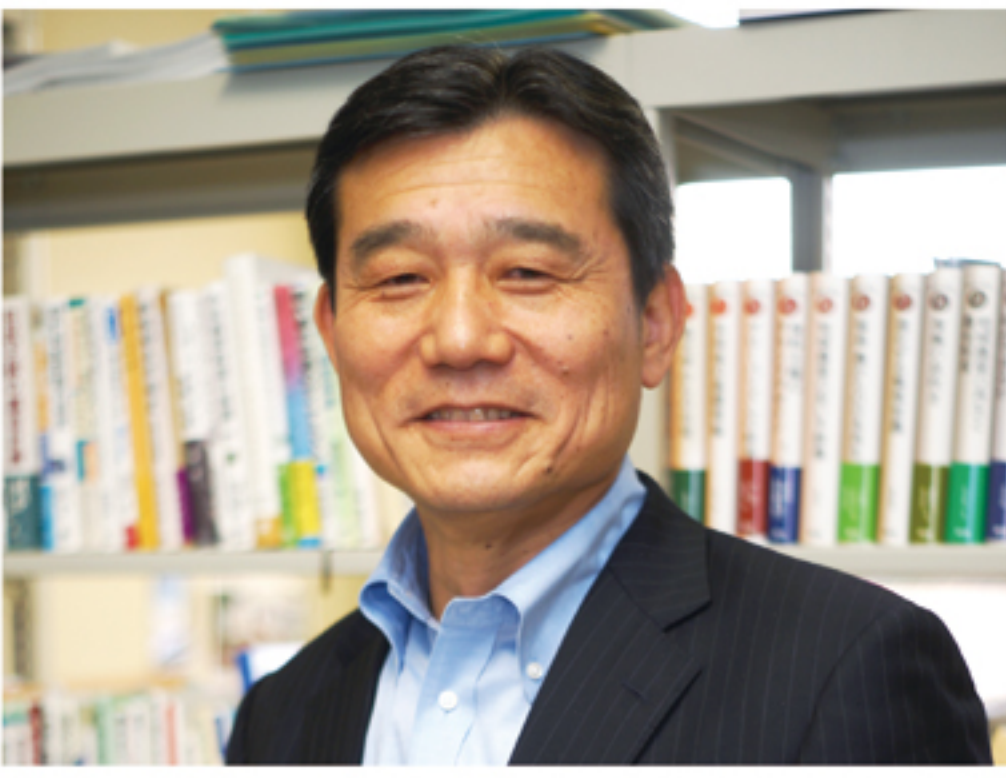
平成27年度 近畿大学産業理工学部同窓会予算書				平成26年度 近畿大学産業理工学部同窓会決算書			
(期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日)				(期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日)			
単位:円				単位:円			
支出の部		収入の部		支出の部		収入の部	
通 覧	27年度予算	通 覧	27年度予算	通 覧	26年度予算	通 覧	26年度決算
会費費	42,000	会費連年度未収入分	50,000	会費費	45,000	会費連年度未収入分	50,000
交通費	180,000	会費収入(388名×95%)	2,520,000	交通費	160,000	会費収入(351名×99%)	2,410,000
酒席費	80,000	学費貸付金(1,608名)	1,608,000	酒席費	75,000	学費貸付金(1,585名)	1,586,000
印刷費	440,000	利息収入 (定期貯金利息含む)	5,000	印刷費	450,000	利息収入 (定期貯金利息含む)	4,000
校友会・支部・同窓会等参加費	230,000	チャリティー募金	0	校友会・支部・同窓会等参加費	200,000	チャリティー募金	7,000
チャリティー募金	0	ファミリーレク・スポーツ大会参加費	0	チャリティー募金	7,000	ファミリーレク・スポーツ大会費用	30,000
ファミリーレク・スポーツ大会費用	0	同窓会懇親会費収入	600,000	ファミリーレク・スポーツ大会費用	90,000	同窓会懇親会費収入	650,000
卒業メモリアルアルバム作成	1,200,000	同窓会懇親会収増	280,000	卒業メモリアルアルバム作成	1,080,000	同窓会懇親会収増	350,000
事務用消耗費・手数料等	3,000	同窓会懇親会収大員会金	0	事務用消耗費・手数料等	4,000	同窓会懇親会収大員会金	1,000,000
同窓会懇親会費用負担金	1,920,000			同窓会懇親会費用負担金	1,346,000		
同窓会懇親会費用	880,000			同窓会懇親会費用	2,000,000		
会費振込手数料	30,000			会費振込手数料	24,000		
ホームページ維持・管理費	221,000			ホームページ維持・管理費	280,000		
在校生支援活動	302,000			在校生支援活動	100,000		
慶弔費	10,000			慶弔費	20,000		
				予備費	0		
基金 (同窓会創設費)	0	基金 (同窓会創設費)	0	基金 (同窓会創設費)	0	基金 (同窓会創設費)	0
基金 (50周年記念行事)	500,000	基金 (50周年記念行事)	500,000	基金 (50周年記念行事)	500,000	基金 (50周年記念行事)	500,000
支出合計	6,038,000	収入合計	5,563,000	支出合計	6,381,000	収入合計	5,979,000
翌年度への繰越金	21,203,516	翌年度への繰越金	21,678,516	翌年度への繰越金	21,276,516	翌年度への繰越金	21,678,516
合 計	27,241,516	合 計	27,241,516	合 計	27,657,516	合 計	28,198,781



産業理工学部 学部長 荒川 剛

同窓生の皆様、今年は近畿大学産業理工学部が創立 50 周年を迎える記念すべき年です。これもひとえに同窓生の皆様、教職員の尽力の賜だと感謝しております。

私は、2月23日から3月2日まで産業理工学部を中心とした野球部員が南米のペルーのリマ市に野球の技術指導の為JICAの支援で派遣されている関係で、ペルー野球連盟の方々と今後の支援の在り方などを協議するために行っておりました。ペルーは日本人移民者が多い土地柄ですが、現地の方々と接した際に近畿大学は



産業理工学部 学部長補佐 日高 健

近畿大学産業理工学部創立 50 周年を迎えるにあたって

我が産業理工学部は、1966 年(昭和 41 年)、石炭産業に代わる新たな地域産業の振興とアジアへの貢献という社会的使命を負って、近畿大学第二工学部として飯塚に誕生しました。爾來歳

入試志願者数トップと言う事が話題となりました。南米まで近畿大学の名が知れ渡っていることを非常に誇らしく感じました。また、産業理工学部の卒業生で日本企業(ヤマトプロテック)のベトナム法人に赴任した学生がいます。彼は日本ではなかなか芽が出なかったのですが、ベトナム赴任後は頭角を表し現在は現地法人の副社長として建設ラッシュのアジア諸国、ベトナム・タイ・ミャンマーなどを飛び回る毎日を過ごしています。

ますますグローバル化が進んでいる世の中で、我々産業理工学部も創立 50 周年を迎えた今グローバル化は避けて通れません。今年、大学院生を含めて約 10 人の留学生が入学してきます。これら入学してきた留学生は、いずれ、帰国して現地で活躍が期待されます。同窓会におきましてもこれら留学生の支援をお願いするとともに、現在ご活躍の産業理工学部卒業生の方々のパイプを強化して頂き、戦力になる新卒者を送り出せる体制を構築して頂きたいと望んでいます。これから更なる 100 年先を目指して、今後とも産業理工学部と同窓会の更なる協力関係を強固なものとしていくをお願いまして挨拶に代えさせて頂きます。何卒宜しくお願いします。

月を重ね、本年でついに創立50周年を迎えるに至りました。その間第二工学部から九州工学部、そして産業理工学部へと、時代の要請に応じて少しずつ形を変えながら半世紀の間、たゆまぬ研究と教育を行い、数々の成果と1万5千人を超す卒業生を世に送り出すことができました。しかし、それも本学部卒業生を始め同窓会関係諸氏のご助力の賜物と感謝いたしております。50周年記念式典および祝賀会・同窓会懇親会は、来る6月4日(土)に開催されることになっていますが、この準備に関しましても、同窓会役員の皆様に多大なるお世話をいただいているところです。

当日は、50 周年を祝うと同時に、これまでの50 年を振り返りながら、我々は社会的使命を十分に果たしてきたのか、そしてこれからどのように果たしていくべきなのかといったことについて、皆様と談じたいと思います。6 月 4 日(土)、皆様がお出でになるのを心よりお待ちしております。

梅花霜雪

DOUSOUKAI NEWS VOL.19

近畿大学産業理工学部同窓会 発行

〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学産業理工学部内 TEL.0948-22-5655 FAX.0948-23-0536
✉ dousou@fuk.kindai.ac.jp ㊚ http://www.kindai-kyushu-dousoukai.jp

2016年4月



昭和59年 建築学科卒業 藤本 繁喜

同窓会の皆様におかれましては御健勝でご活躍のことと存じます。日本経済は順調との報道を耳にしますが、マイナス金利を追い風とみるかは同窓生の皆様のご活躍次第と思料いたします。

さて、景気の良い話としましては近畿大学産業理工学部と近畿大学九州短期大学は平成28年4月をもちまして創立50周年を迎えます。それに伴い6月4日(土)「創立50周年記念祝賀会・合同同窓会懇親会」が開催されます。この節目となる一大セレモニーを我々同窓会も微力ながら貢献したいと思っています。毎年卒業生の懇親の場として同窓会懇親会と総会を実施しておりますが、今年は産業理工学部と九州短期大学、我々同窓会と九州短期大

同窓会の4者で合同同窓会を開催いたします。この歴史的な50年という節目の年、更なる飛躍に向けて同窓会並びに関係者一同、様々な趣向を凝らしおもてなしの準備をしております。皆様のご来場心よりお待ちしております。

産業理工学部同窓会は、平成8年より毎年梅花霜雪という同窓会誌を発行しており、今年の4月で第19号発行となります。同窓会や多くの方々に参加された行事の写真、同窓生の一言など多様な内容になっています。

また、多くの卒業生に同窓会活動や母校の様子を少しでも早く伝えるために10年前よりホームページを立ち上げ、内容充実のため更新を繰り返しております。また更なる飛躍のため、Facebookを3年前から始めております。一方通行の情報発信ではなく、皆様と意見を交わす交流の場として、同窓生の皆様・在校生の紹介場として今後とも産業理工学部同窓会Facebook並びにホームページをご活用ください。

さらに同窓会目的の1つである在校生支援では、大学生活の思い出を振り返る事のできる内容を収録したメモリアルアルバムDVDを進呈しています。上記以外にも創立50周年記念に併せて様々な企画を準備しております。ご期待ください。

今後とも近畿大学産業理工学部同窓会をよろしく願います。



平成28年 近畿大学 産業理工学部・九州短期大学合同同窓会

近畿大学産業理工学部・近畿大学九州短期大学は今年で創立 50 周年を迎えました。

これを記念して今回の同窓会懇親会は両大学及び同窓会の4者合同で盛大に執り行われます。この記念すべき日を皆様と共に祝い、更なる発展を願いたいと思っております。是非お誘い合わせの上ご来場ください。同窓生皆様のお越しを心よりお待ちしております。



日時 平成28年6月4日(土)

総 会 産業理工学部 17:00
九州短期大学 17:00

懇親会 18:00 (受付 17:30～)

会費 3,000 円 (50周年記念特別価格)

会場 のがみプレジデントホテル
福岡県飯塚市新立岩12-37
TEL.0948-22-3840

主催：近畿大学産業理工学部・近畿大学九州短期大学
近畿大学産業理工学部同窓会実行委員会
近畿大学九州短期大学同窓会実行委員会



産業理工学部Facebookページ、HPの案内



産業理工学部同窓会 Facebookページ
<https://www.facebook.com/kinnkidaigakusangyourikougakubudousoukai/>

近畿大学産業理工学部同窓会は平成25年1月より「**近畿大学産業理工学部同窓会Facebookページ**」を開設しました。卒業生だけでなく、在学生、保護者の皆様、そして地域の方々に産業理工学部の活動を広く知って頂くことを趣旨としています。大学の情報だけでなく、周辺地域のイベントやオススメのお店の紹介、新しいスポット情報など、産業理工学部がある筑豊の旬の情報を発信します。また、諸先輩方の活躍や同級生の近況を知るためのコミュニティサイトとしてご活用ください。この機会にFacebookに登録してみませんか？その際は是非「いいね！」ボタンをお願いします。さらに、これからは「見る」だけでなく、「参加する」同窓会としてHP、FBページ共々よろしく願います。



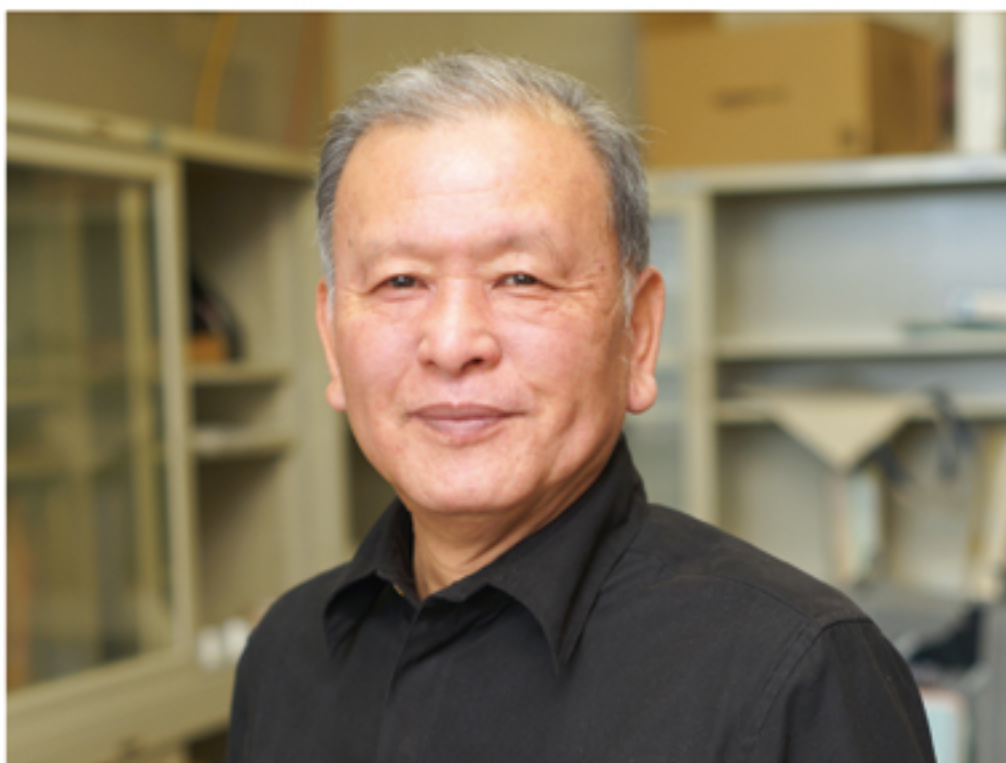
詳しい同窓会の活動はホームページをご覧ください。

URL <http://www.kindai-kyushu-dousoukai.jp>

近畿大学産業理工学部 同窓会

Web検索

退任される先生のひとこと



電気通信工学科 **五反田 博** 教授 勤続 35年

昭和56年(1981年)4月より35年間、長いようで短い教員生活でした。

私の思い出は赴任初日の4月1日、吉塚から通っていたのですが当時は電車ではなく車で、篠栗線と宇美線が同じホームにあり、うっかり乗り間違えてしまい慌ててタクシーで登校したと言う大失敗からのスタートでした。また赴任して一週間後から学校での泊まり込み生活をしていたこともありました。IBMの4330とい

永年にわたりご指導いただき、ありがとうございました。

電気通信工学科 **中野 吉正** 教授 勤続 29年

イマドキの食堂事情



40代以上の同窓生の皆様はご存じ無いかもしれませんが、当時の第一、第二食堂は廃止されて駐車場だった区画に10年前から新しい学生食堂が建てられています。また、平成6年に建てられたログハウス「パウ・ヒュッテ」も喫茶店がなくなり、現在は焼きたてのパン屋さん「Fresh Bakery」に変わりました。

今回は食堂の長、淀川食品株式会社の井上主任と「Fresh Bakery」の丸野様に話を伺いました。食堂の1番人気は丼物に麺類を合わせたセットメニュー。ごはんは無料で大盛りに出来、イマドキの学生でも食べる子は食べるようです。パンは本格的な焼きたてで、100円から150円と利益度外視のリーズナブルな価格で販売。一人暮らしをしている学生の財布のひもは固く、安いパンから売れていく様子。人気のパンは食堂で揚げたてのコロッケやカツ、ハンバーグなどを使った惣菜パンです。今も昔も食にお金をかける学生は少なく、遊びに時間をかけるようです。当時に比べると大学周辺にも飲食店が多くなったため、学生は外に食べに行く傾向に

う大型計算機を初めて導入するために昼夜を徹して作業を行なっていて、最初の3年間は研究どころではなかった記憶があります。

当時より飯塚は緑が豊かな街で学生が非常に素直だなと感じていました。私も学生を育て上げなければ!という使命感から1～2年は厳しく教えずぎたという感があります。それ以降はもっとゆとりを持って教えなければと感じ、テキストなどを使わず、手書きの資料で授業をするよう心がけました。おかげさまで、修士40名、博士8名を排出することが出来、学生とも楽しく過ごすことが出来ました。

平成28年度は産業理工学部創立50周年の大切な節目の年。現在は近大マグロなどの話題による追い風ですが、いつまでも続くとは思えません。新たに学生を引きつける魅力的な人材育成や研究開発力を入れて、福岡に産業理工学部あり!というブランド化を先生や皆様方に期待したいと思います。

35年間、学生並びに関係者の皆様方はお世話になり、誠にありがとうございました。産業理工学部と同窓生皆様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

生物環境化学科 **西田 哲明** 教授 勤続 16年



あります。試験日などは利用客も多いのですが、近所にコンビニが出来てからは食堂利用がかなり減っています。他の大学に習い、朝食メニューも行なっているようですが、なかなか注文が少ないようです。学生には朝昼晩しっかりと食べて欲しいですね。パン屋さんは学生との距離が近いせいか話を聞いて欲しい学生が集まり憩いの場になっているようです。仲良くなれば常連さんになってくれて、卒業後もフラッと立ち寄ってくれる学生もいるそうです。

同窓生の皆様も学校に立ち寄る機会があれば是非ご利用ください。



卒業生のひとこと



平成20年
建築・デザイン学科卒
株式会社 松隈写真館 勤務 **清水 冨**

在学中はあまり優秀な生徒ではなかったんですが、周りの人達に恵まれていましたね。

勉強について行けず、入学して最初の3ヶ月くらいで辞めようかと思っていましたが友達や先生が良くしてくれて、皆に支えてもらったおかげで卒業できたのだと感謝しています。

卒業後は学科とは全く関係の無い食品の成分分析などの仕事をしていましたが、モノ作りや人と関わる仕事がしたいと改めて思って4年前から写真館で働いています。仕事として全く経験はありませんでしたが、出来るかどうかは分からないけれどもやってみたい!という気持ちが強かったですね。おかげで何でもやりたいと思う事は出来るんだ、という自信になりました。

まさか写真の仕事で大学に戻ってくるとは思ってもいませんでしたし。帰ってこれる場所があるなってイナノと思いました。

社会に出て感じたことは「健康が大事」と言うことですね。規則正しい生活や精神のバランス。自分の状態が良くないとお客さんにちゃんと接することが出来ないと思っています。そして自分の時間を持つこと。ボーッとする時間や楽しいと思える時間を持つなど、仕事以外の経験が無いとお客さんお気持ちに寄り添えず、ただ事務的に仕事をこなしていくだけになる気がします。オンとオフを切り替えるための一見どうでも良い時間が大切なんじゃないかと思っています。

学生時代から何かあっても「なんとかなる」と言う気持ちは持っていました。私は追い詰められないとなかなか出来ませんが(笑)とにかく大丈夫、その気になれば何でも出来る!という気持ちがあれば、社会に出ても意外となんとかなるものです。在学生・新社会人の皆さんも慣れたり悩んだ時は思い出してください。



産業理工学部 吹奏楽部躍進中!



平成28年2月6日、学術文化会吹奏楽部が福岡県アンサンブルコンテストで数ある強豪を抑え、見事金賞を受賞しました。

同部は昭和41年、大学設立時に創部の伝統あるサークルで平成14年に強化クラブに指定、その後平成25年には再度強化クラブとして体制変更を行ない、常任指揮者に小野照三氏、コーチに田中麻衣子氏を迎え研鑽を重ねていきました。

その結果、昨平成27年度は福岡県吹奏楽コンクール銀賞受賞、福岡県アンサンブルコンテスト金賞受賞の快挙を達成。また、定期演奏会を始め地元のイベントにも積極的に参加し、内外から高い評価を得ています。

惜しむらくは実力を十分に備えながらも部員

数や楽器が不足している為、今一步のところで大会進出の切符を逃しているところです。

今回の合同同窓会懇親会ではその素晴らしいハーモニーを会場で奏で頂く予定です。

今回の記念式典には「筑豊に産理工の吹奏楽部あり!」と謳われるよう、OBとして同窓生として何か力添えが出来る事を考えたいのもですね。

